エネルギーは市民が創る時代

自然エネルギー市民の会 / NPO 法人自然エネルギー市民共同発電

People's Association for Renewable Energy Promotion

自然エネルギー市民の会は、持続可能で環境負荷の少ない自然エネルギーの普及をめざして活動する市民団体で、現在約 150 の個人・団体が活動しています

私たちはこれまでに各地の市民団体・市民と協働し、５つの市民共同「太陽光」発電所を設置してきました。私たちは、これからも各地の市民団体と協力しながら、市民共同「風力発電所」「太陽光発電所」「小水力発電所」「バイオマス発電所」づくりや、そのためのさまざまな活動を行い、自然エネルギー普及の推進をめざしていきます。

太陽光・熱、風力、バイオマスなど、さまざまな形でどこにでも分散して存在する自然エネルギーは、市民が普及するのに適しています。市民参加による自然エネルギー普及は、環境保全だけでなく、地域社会に新たな産業や雇用を生み出すなど、地域の自立的発展にも寄与します。

「自然エネルギー」は…

1. CO_2 の排出量が少なく、大気汚染などの公害もない環境に優しいエネルギーです。
2. 化石燃料などと違い枯渇しないエネルギーです。
3. 小規模・分散型で災害に強いエネルギーです。
4. 資源の地理的偏在がなく平和なエネルギーです。そして安全なエネルギーです。

泉大津市と協働して 2015 年 5 月に完成した「泉大津汐見市民共同発電所(50kW)」
41 名の市民が資金を出し合いました。

自然エネルギー市民の会

〒540-0026 大阪市中央区内本町 2-1-19-470
TEL 06-6910-6301(CASA 内) FAX 06-6910-6302
URL http://www.parep.org/
Facebook https://www.facebook.com/parep/
E-mail wind@parep.org

年 会 費 個人１口 3,000 円
団体１口 5,000 円
代 表 和田 武
(元立命館大学教授)
事務局長 早川光俊
(CASA 専務理事、弁護士)

協働の力で実現した市民共同発電所

「ポッポおひさま発電所(10kW)」2006.2~

東大阪市の保育園の屋根、約 300 名が協力。設置以来、保育園で毎年環境イベントを開催しています。

「せのがわおひさま発電所(30kW)」2013.5~

広島市の未耕作地を一部転用、約 40 名の協力で設置。売電収入から 20 年間で元本を返済します。

「福島りょうぜん市民共同発電所(50kW)」2013.9~

「福島あたみまち市民共同発電所(210kW)」2015.2~

福島の2つの発電所は、福島県農民連と協力して原発事故で汚染された土地に設置しました。全国から多くの協力があり、出資者には売電収入から年 1.2%の配当を付けて 20 年で元本を返済します。

2011.3.11 以降、市民がとりくむ市民共同発電所は大きく発展し、今では全国で 200 団体以上、市民共同発電所は 1,000 基以上になっています。温暖化も原発もない社会を実現するためには市民のとりくみがとても大切です。興味・関心のある方はご連絡をお待ちしています。

自然エネルギーを体感する～ソーラーカー工作教室～などを開催

太陽エネルギーを実感する出前講座です。小学生と保護者を対象に行っています。夏休みの自由研究にもなると毎年好評です。